

陳述書の提出等について（注意）

○競売物件の入札をするには、入札書とともに、陳述書の提出が必要となりました。

○入札ごとに陳述書が提出されなければ、入札は無効となります。

○陳述書は、以下のとおり個人用、法人用などの種類があるので該当するものを使用してください。

○陳述書の記入・押印・提出は、陳述書下部の「注意」をよく読んで行ってください。

○陳述書の記載や添付書類に不備があると、入札が無効となることがあります。※特に個人・役員名のフリガナもれに御注意ください。

○陳述書の用紙は、執行官室において入手可能です。

※該当する□にチェックを入れてください。

陳述書 (買受申出人(個人) 本人用)	
大阪地方裁判所執行官 殿	
事件番号	□平成 年()第 号 物件番号
私は、暴力団員等ではありません。	
私は、暴力団員等又は暴力団員等が役員である法人の計算において買受けの申出をする者ではありません。	
<input type="checkbox"/> 自己の計算において私に買受けの申出をさせようとする者は、別紙「自己の計算において買受けの申出をさせようとする者に関する事項」記載のとおりです。(注意書9参照) この者は、暴力団員等又は暴力団員等が役員である法人ではありません。	
(陳述書作成日) 令和 年 月 日	
買受申出人(個人) 本人	住所
	(フリガナ)
	氏名
	性別 <input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性
生年月日	□昭和 年 月 日 □平成 年 月 日 □西暦

注 意

- 陳述書は、一括売却される物件を除き、物件ごとに別の用紙を用いてください(鉛筆書き不可)。
- 事件番号及び物件番号欄には、公告に記載された番号をそれぞれ記載してください。事件番号及び物件番号の記載が不十分な場合、入札が無効となる場合があります。
- 本用紙は、買受申出人が個人の場合のもので、法人の場合は、法人用の用紙を用いてください。また、買受申出人に法定代理人がある場合(未成年者の親権者など)は、買受申出人(個人)法定代理人用の用紙を用いてください。
- 共同入札の場合には、入札者ごとに陳述書及び添付書類を提出してください。
- 「暴力団員等」とは、「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第6号に規定する暴力団員又は暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者」を指します。
- 陳述書は、氏名、住所、生年月日及び性別を証明する文書(住民票等)を添付して、必ず入札書とともに提出してください。提出がない場合、入札が無効となります。
- 氏名、住所、生年月日及び性別は、それらを証明する文書のとおり、正確に記載してください。記載に不備がある場合、入札が無効となる場合があります。
- 買受申出人が宅地建物取引業者の場合には、その免許証の写しを提出してください。
- 自己の計算において買受けの申出をさせようとする者(買受申出人に資金を渡すなどして買受けをさせようとする者をいいます。)がある場合は、別紙「自己の計算において買受けの申出をさせようとする者に関する事項」の添付が必要です。
- 提出後の陳述書及び添付書類(別紙を含む)の訂正や追完はできません。
- 虚偽の陳述をした場合には、6月以下の拘禁刑又は50万円以下の罰金に処せられることがあります(民事執行法213条)。

※該当する□にチェックを入れてください。

陳述書 (買受申出人(法人) 代表者用)	
大阪地方裁判所執行官 殿	
事件番号	□平成 年()第 号 物件番号
当法人は、暴力団員等が役員である法人ではありません。	
当法人は、暴力団員等又は暴力団員等が役員である法人の計算において買受けの申出をする者ではありません。	
<input type="checkbox"/> 自己の計算において当法人に買受けの申出をさせようとする者は、別紙「自己の計算において買受けの申出をさせようとする者に関する事項」記載のとおりです。(注意書9参照) この者は、暴力団員等又は暴力団員等が役員である法人ではありません。	
(陳述書作成日) 令和 年 月 日	
買受申出人(法人) 代表者	法人の所在地
	法人の名称
	代表者氏名
	役員 別紙「買受申出人(法人)の役員に関する事項」のとおり

注 意

- 陳述書は、一括売却される物件を除き、物件ごとに別の用紙を用いてください(鉛筆書き不可)。
- 事件番号及び物件番号欄には、公告に記載された番号をそれぞれ記載してください。事件番号及び物件番号の記載が不十分な場合、入札が無効となる場合があります。
- 本用紙は、買受申出人が法人の場合のもので、個人の場合は、個人用の用紙を用いてください。
- 共同入札の場合には、入札者ごとに陳述書及び添付書類を提出してください。
- 「暴力団員等」とは、「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第6号に規定する暴力団員又は暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者」を指します。
- 陳述書は、必ず入札書とともに提出してください。提出がない場合、入札が無効となります。
- 所在地、名称及び代表者氏名は、資格証明書(代表者事項証明、全部事項証明等)のとおり、正確に記載してください。記載に不備がある場合、入札が無効となる場合があります。
- 買受申出人が宅地建物取引業者の場合には、その免許証の写しを提出してください。
- 自己の計算において買受けの申出をさせようとする者(買受申出人に資金を渡すなどして買受けをさせようとする者をいいます。)がある場合は、別紙「自己の計算において買受けの申出をさせようとする者に関する事項」の添付が必要です。
- 提出後の陳述書及び添付書類(別紙を含む)の訂正や追完はできません。
- 虚偽の陳述をした場合には、6月以下の拘禁刑又は50万円以下の罰金に処せられることがあります(民事執行法213条)。

(別紙)

※該当する□にチェックを入れてください。

買受申出人(法人)の役員に関する事項	
1 □代表者	住所
	(フリガナ)
	氏名
	性別 <input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性
生年月日	□昭和 年 月 日 □平成 年 月 日 □西暦
2	住所
	(フリガナ)
	氏名
	性別 <input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性
生年月日	□昭和 年 月 日 □平成 年 月 日 □西暦
3	住所
	(フリガナ)
	氏名
	性別 <input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性
生年月日	□昭和 年 月 日 □平成 年 月 日 □西暦
4	住所
	(フリガナ)
	氏名
	性別 <input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性
生年月日	□昭和 年 月 日 □平成 年 月 日 □西暦

注 意

- 買受申出人が法人の場合は、本書面の提出が必要です。提出がない場合、入札が無効となります。
- 役員全員(代表者を含む)の氏名、住所、生年月日及び性別を正確に記載してください。記載に不備がある場合、入札が無効となる場合があります。
- 役員は、氏名、住所、生年月日及び性別などを証明する文書(住民票等)の添付は不要です。
- 役員が6人以上の場合は、本用紙を複数枚用いてください。
- 提出後の本書面の訂正や追完はできません。

期 間 入 札 の 公 告

令和 8年 6月 2日

大阪地方裁判所第14民事部

裁判所書記官 木 下 竜 哉

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8年 6月17日 午前 9時00分から 令和 8年 6月25日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 8年 7月 2日 午前 9時30分 場 所 大阪地方裁判所執行部等合同庁舎3階開札場
売却決定 期日	日 時 令和 8年 7月16日 午前10時00分 場 所 大阪地方裁判所第14民事部
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによります。 (1) 当部の当座預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書
買受申出の資格の 制限 (民事執行規則33条)	☆印を付した物件は農地です。権限を有する行政庁が交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を要しない者に限り, 買受けを申し出ることができます。
一般の閲覧に供するため, 令和 8年 6月 2日午前9時から入札期間最終日午後4時30分まで物件明細書, 現況調査報告書及び評価書の各写しを大阪地方裁判所執行部等合同庁舎3階物件明細閲覧室に備え置きます。	



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 寝屋川市仁和寺本町四丁目 |
| | 地 番 | 434番137 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 65.50平方メートル |
| 2 | 所 在 | 寝屋川市仁和寺本町四丁目434番地137 |
| | 家屋 番号 | 434番137の2 |
| | 種 類 | 居宅・車庫 |
| | 構 造 | 木造合金メッキ鋼板ぶき3階建 |
| | 床 面 積 | 1階 33.21平方メートル
2階 42.93平方メートル
3階 34.02平方メートル |



物件目録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 寝屋川市仁和寺本町四丁目 |
| | 地 番 | 434番137 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 65.50平方メートル |
| 2 | 所 在 | 寝屋川市仁和寺本町四丁目434番地137 |
| | 家屋 番号 | 434番137の2 |
| | 種 類 | 居宅・車庫 |
| | 構 造 | 木造合金メッキ鋼板ぶき3階建 |
| | 床 面 積 | 1階 33.21平方メートル
2階 42.93平方メートル
3階 34.02平方メートル |



令和 7年(ケ)第 512号
令和 8年 2月17日受理
令和 年 月 日提出
8.3.18

現況調査報告書

大阪地方裁判所

執行官 園 久 典

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- 1 所 在 寝屋川市仁和寺本町四丁目
地 番 434番137
地 目 宅地
地 積 65.50平方メートル
- 2 所 在 寝屋川市仁和寺本町四丁目434番地137
家屋 番号 434番137の2
種 類 居宅・車庫
構 造 木造合金メッキ鋼板ぶき3階建
床 面 積 1階 33.21平方メートル
2階 42.93平方メートル
3階 34.02平方メートル



その他の事項

1 表札等の表示

表札及び郵便受けの表示 なし

2 目的土地の現況について

- (1) 目的土地について地積測量図等を参考に適宜概測したところ、形状は概ね土地建物位置関係図のとおりであり、公簿面積とほぼ一致すると思われるが、正確には専門家の測量等を要する。
- (2) 目的土地は目的建物の敷地をなしている。
- (3) 目的土地の接面道路は、建築基準法上の道路である。

3 目的建物の現況について

- (1) 目的建物の形状は、概ね間取略図のとおりであると思われる。
- (2) 目的建物内部の状況は別紙添付写真のとおり。
- (3) 目的建物内には、家財道具、日常生活用品等の動産類が存在する。
- (4) 目的建物には、経年相当の劣化、損耗が認められた。

以 上

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(3枚目)

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■所有者	1、目的建物は、私が住居として使用しています。 2、目的建物は、増築・改築等していません。 3、目的建物に雨漏り等の不具合はありません。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(4枚目)

執行官の意見

目的物件の占有関係

関係人の陳述、提示文書及び立入調査の結果等から、目的建物は所有者が、住居・車庫として使用、占有しているものと認める。

以上

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(5枚目)

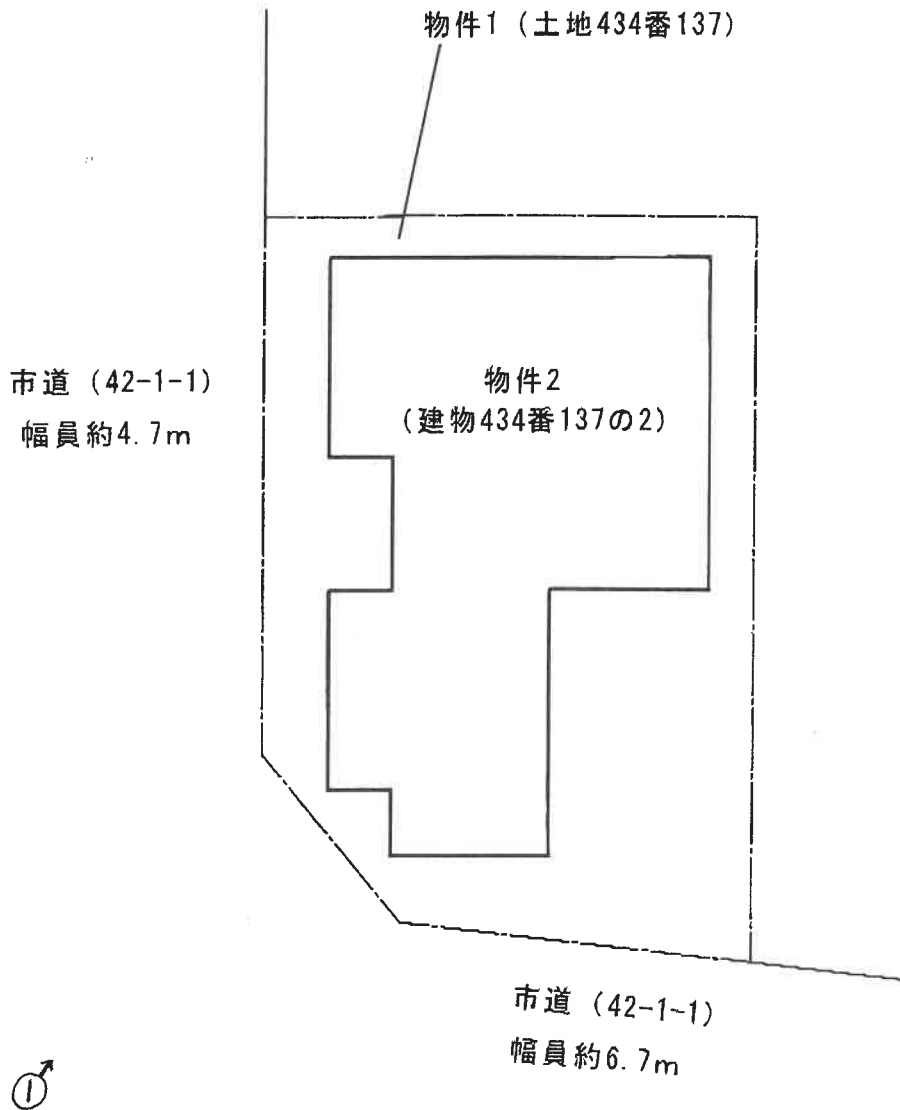
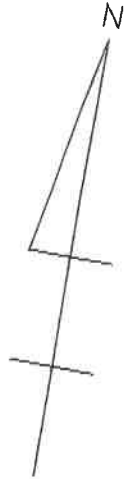
調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
8年2月20日 13:45-13:50	中之島図書館	物件確認
8年2月20日 14:50-14:55	大阪法務局 北大阪支局	公図等調査
8年2月24日 9:55-10:00	寝屋川市役所	道路等調査
8年2月24日 10:20-10:25	寝屋川市 サービスゲート	課税関係調査
8年2月24日 10:55-11:05	物件所在地	物件及び占有確認、照会文書投函
8年2月25日	執行官室	ライフライン調査
8年2月27日 12:10-12:15	執務場所	所有者と電話・聴取
8年3月10日 14:45-15:25	物件所在地	立入調査（評価人帯同）、所有者と面談
<p>(特記事項)</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち合わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。</p>		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(6枚目)

令和7年(ケ)第512号

土地建物位置関係図

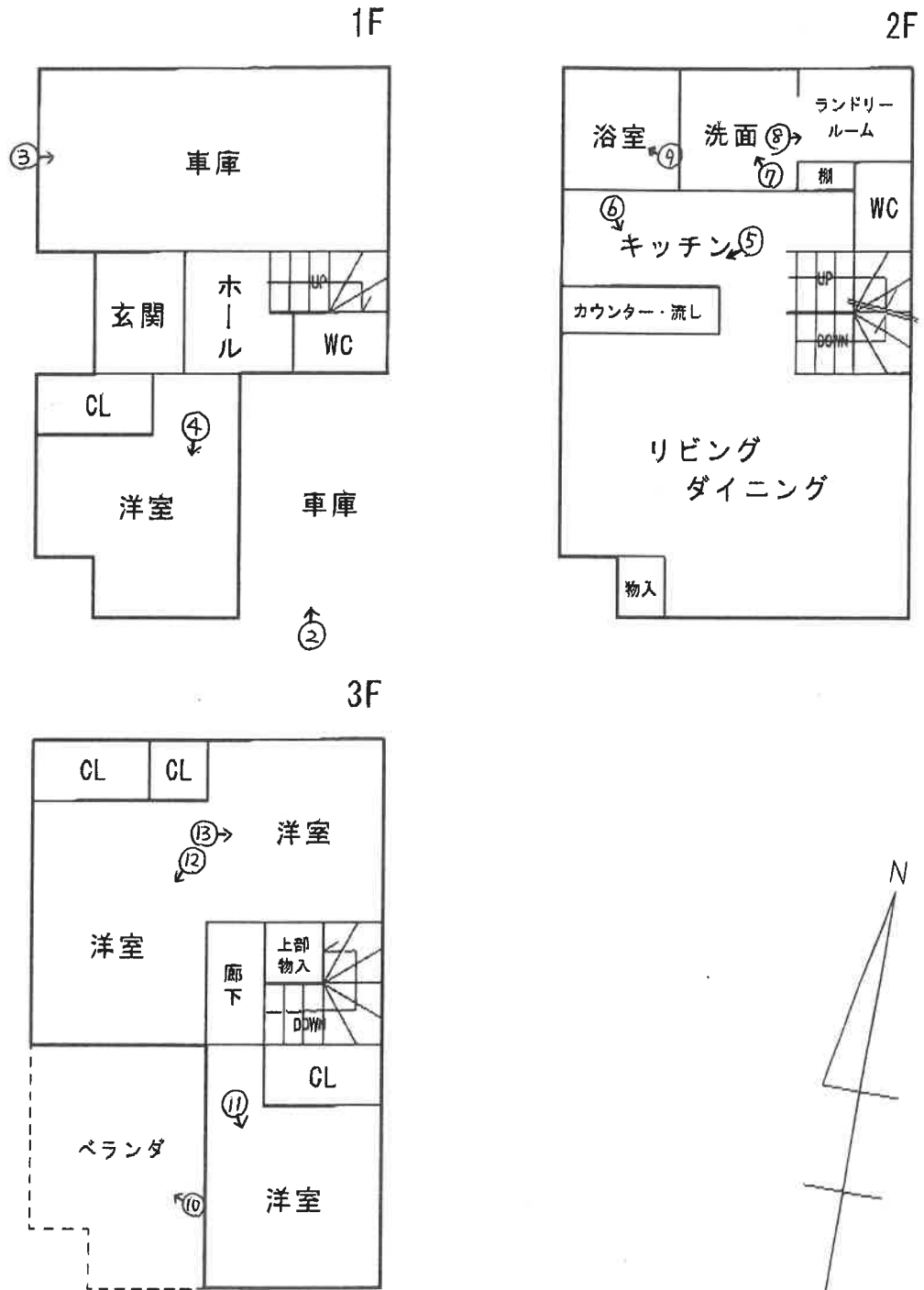


(検尺は概測である)

(7 枚目)

(←○写真撮影位置・方向)

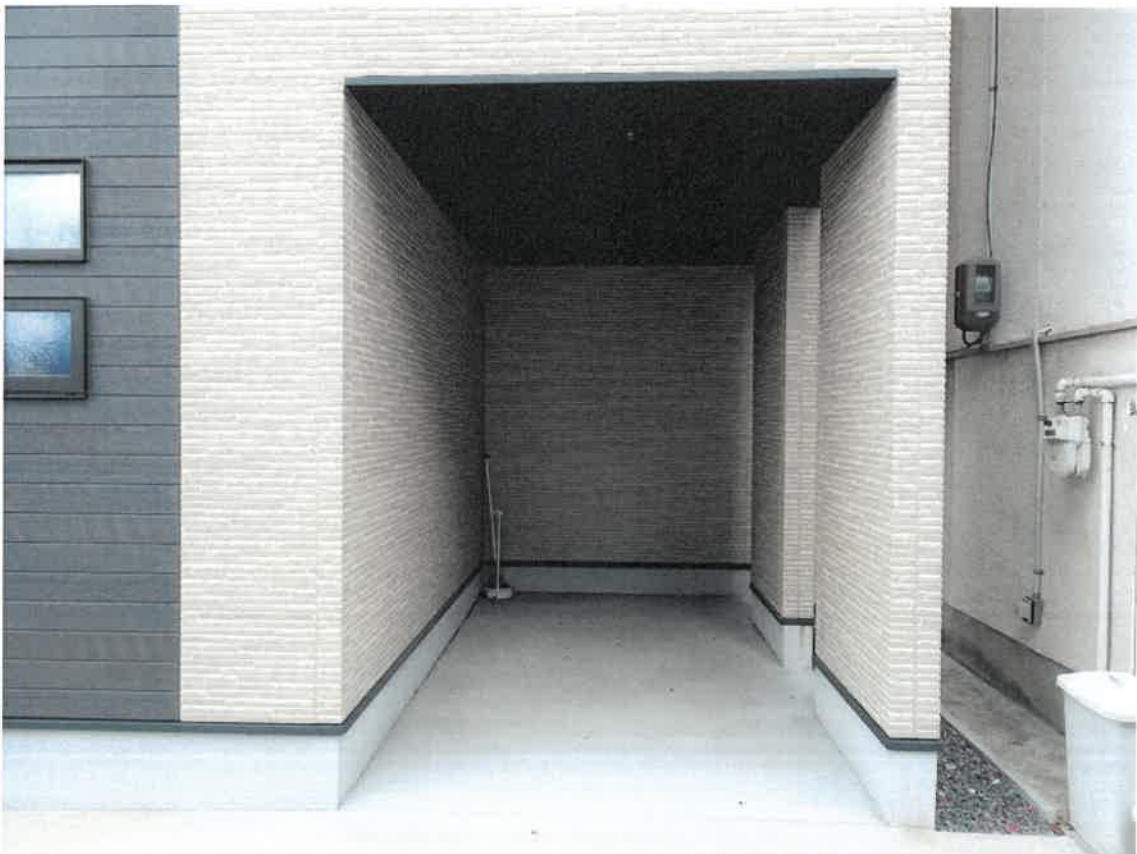
間取略図



1 目的建物



2



(9 枚目)

3



4



(10 枚目)

5

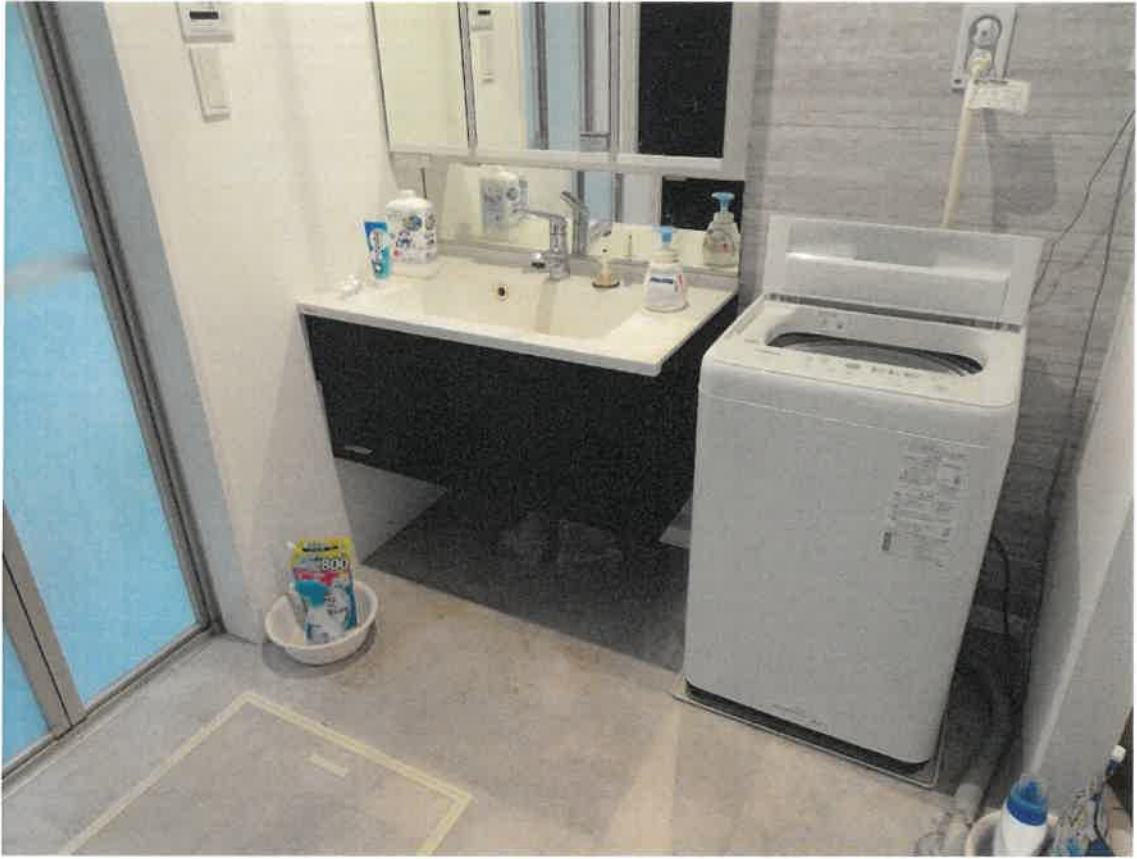


6



(// 枚目)

7



8

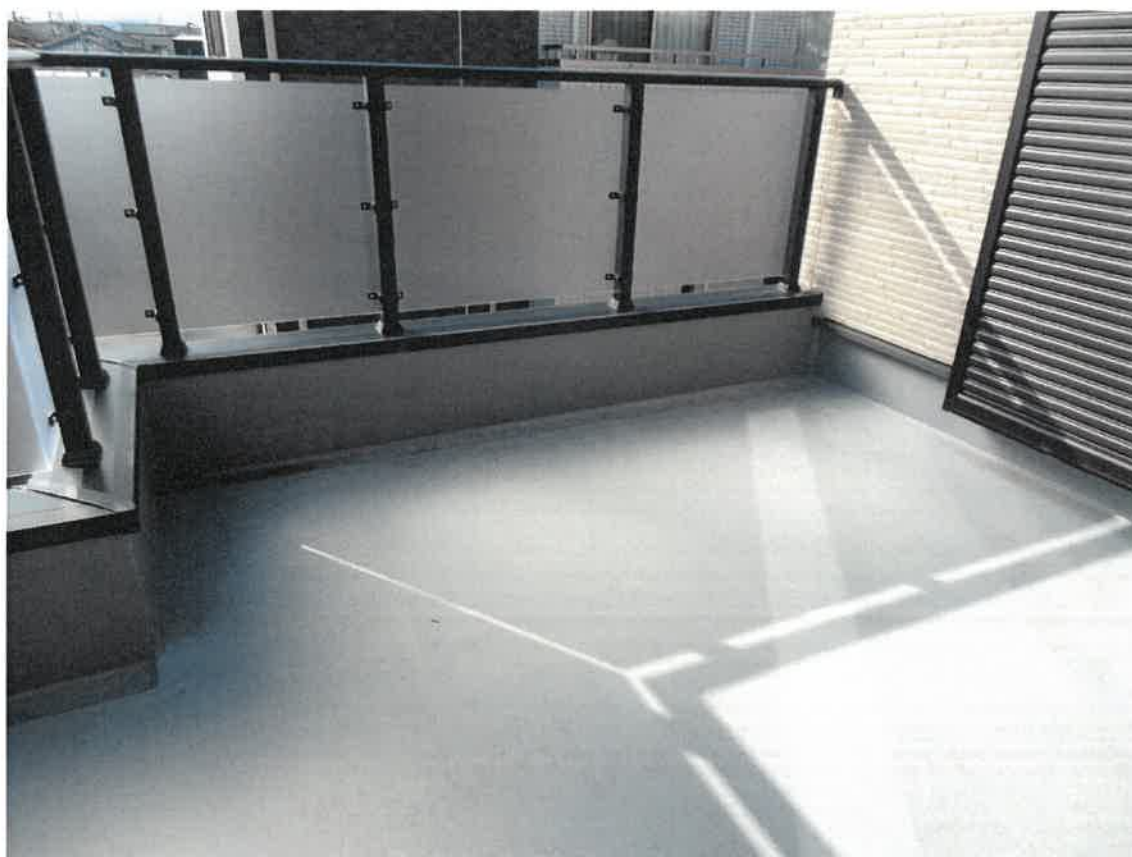


(12 枚目)

9



10



(13 枚目)

11



12



(14 枚目)



令和7年（ケ） 第512号

令和8年3月10日 現地調査

令和8年3月14日 評 価

大阪地方裁判所 第14民事部 御中

評 価 書

(土地付建物)

評価人 不動産鑑定士

北谷 奈穂子

第1 評価額

一 括 価 格	
金 14,370,000円	
内 訳 価 格	
物件1	金 2,160,000円
物件2	金 12,210,000円

- 1 一括価格は、物件1、2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の要因（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ

番号	所在等	登記	現況
1	所在 地番 地目 地積	物件目録記載のとおり	同左
2	所在 家屋番号 種類 構造 床面積	物件目録記載のとおり	同左
番号	特記事項		
—	特にない		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位置・交通	大阪メトロ谷町線 大日駅 北東方 道路距離 約2.5km (別添「位置図」参照)
	最寄バス停 京阪バス 仁和寺団地口バス停留所 南方 道路距離 約250m
付近の状況	中小規模一般住宅が建ち並ぶ住宅地域
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分 市街化区域
	用途地域 工業地域
	建ぺい率 60%
	容積率 200%
	防火規制 準防火地域
その他の規制	—
画地条件	規模 65.50㎡
	形状 ほぼ長方形
	間口・奥行 間口約5m(南側、隅切除く)・奥行約10m(東側)
	高低差等 概ね等高接面
接面道路の状況	南側 幅員約6.7m市道(建築基準法第42条1項1号)
	西側 幅員約4.7m市道(建築基準法第42条1項1号)
	接道状況 角地
土地の利用状況等	現況 一般住宅の敷地
	東側 一般住宅
	西側 市道
	南側 市道
	北側 一般住宅
供給処理施設	上水道 あり
	ガス配管 あり
	下水道 あり
	(注)供給処理施設における「あり」とは、対象物件の前面道路に該当施設の本管(以下、「施設管」という。)が通っており、通常費用で敷地内への引込みが出来る状態にあることをいう。「なし」とは、対象物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引き込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管は敷設されていないにもかかわらず供給処理を利用している場合や、役場での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。
土壌汚染等	目的土地及び分筆前土地の登記簿・閉鎖登記簿等からは個人・不動産業者・化学工業会社の所有者名及び田・宅地の登記簿地目が確認された。過去の住宅地図によると、確認できる昭和36年頃にはすでに化学工場の敷地であった。その後工場は閉鎖、跡地一体は昭和56年頃までに住宅地化され、令和5年に目的建物が建築され、現在に至る。現在、対象物件を含め周辺に法令上の有害物質使用特定施設はない。また、対象地を含め周辺に土壌汚染対策法上の要措置区域等の指定や府条例の管理区域の指定はない。現地調査及びヒアリングからも特段の情報は得られなかった。しかしながら、目的土地及び周辺土地の利用履歴から、土壌汚染の可能性は排除できないと判断した。なお土壌汚染の有無及び内容について確実な情報を得るには、土壌汚染調査会社による正式な(専門)調査を要する。
特記事項	特になし

2 建物の概況及び利用状況等（物件2）

区 分	主である建物	
建築時期及び 経済的残存耐 用年数等	建築年月日	令和5年6月2日（新築）
	経過年数	約3年
	経済的残存耐用年数	約32年
仕 様	構 造	木造
	屋 根	合金メッキ鋼板ぶき
	外 壁	サイディング等
	内 壁	ビニールクロス等
	天 井	ビニールクロス等
	床	フローリング等
	設 備	電気、ガス、給排水設備等
	その他	—
床面積（現況）	延 110.16㎡	
現況用途等	階 層	3階建
	現況用途	居宅・車庫
	間取り	4LDK+車庫
品 等	普通	
保守管理の状態	普通程度。経年相応の劣化・汚れが存する。	
建物の利用状況	現況調査報告書のとおり	
特 記 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ・検査済証あり。 ・アスベスト含有建材使用の可能性について、目的建物の建築時期・構造・用途等より使用可能性は低いと思われるが、詳細については専門機関による分析調査が必要である。 ・その他、設備等の稼働の状況を確認したものではない。 	

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1 (土地)

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格 (円) (千円未満四捨五入) オ (ア×イ×ウ×エ)
1	101,000	1.09	65.50	0.98	7,067,000

ア 標準画地価格 (公示価格等からの規準)

地価公示 寝屋川-4

公示価格等 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格
 $101,000\text{円}/\text{m}^2 \times 101.2/100 \times 100/101 \times 100/100 = 101,000\text{円}/\text{m}^2$

◇時点修正： 公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：

接面・方位	規模	形状	その他	総合 (相乗積)
1.01 方位 +1.0	1.00	1.00	1.00	1.01

◇地域格差：

街路	接近	環境	行政	総合 (相乗積)
1.00	1.00	1.00	1.00	1.00

イ 個別格差：

接面・方位	規模	形状	その他	総合 (相乗積)
1.09 方位+4 角地+5	1.00	1.00	1.00	1.09

ウ 地積：登記数量による。

エ 建付減価：建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

② 物件2 (建物)

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物の価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物の価格 (円) (千円未満四捨五入) エ (ア×イ×ウ)
2	200,000	110.16	0.64	14,100,000

ウ 現価率

経過年数 約3年
 経済的残存耐用年数 約32年
 観察減価 30%
 残価率 5%

耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用し、現価率を査定した。

$$\text{現価率} = \{ \text{残価率}5\% + (1 - 0.05) \times \text{経済的残存耐用年数}32\text{年} / (\text{経過年数}3\text{年} + \text{経済的残存耐用年数}32\text{年}) \} \times (1 - 0.3)$$

$$= 0.64$$

※観察減価は中古建物に係る市場の特性等を考慮して査定した。

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合		土地利用権等価格 (円) (千円未満四捨五入) ウ (ア×イ)
		0.55	イ 法定地上権	
1	7,067,000	0.55	法定地上権	3,887,000

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる価格 (円) (1①オ, 1②エ) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) (2①ウ) イ	占有 減価 ウ	市場性 修正 エ	競売市 場修正 オ	その他の 控除減価 (敷金等) (円) カ	評価額 (円) (万円未満四捨五入) キ [(ア+イ) ×ウ×エ×オ-カ]
1	7,067,000	- 3,887,000		0.97	0.70		2,160,000
2	14,100,000	+ 3,887,000	1.00	0.97	0.70	0	12,210,000
一括価格 (合計)							14,370,000

ウ 占有減価

本件の場合不要。

エ 市場性修正

土壌汚染が存する可能性を否定できないこと等を考慮した。

オ 競売市場修正

第2の「評価の条件」欄記載の不動産競売市場特有の要因を考慮のうえ、競売市場修正率を0.70と決定した。

カ その他の控除減価 (敷金等)

本件の場合不要

第6 参考価格資料

1 地価公示 寝屋川-4

所 在 : 寝屋川市仁和寺本町5丁目764番22「仁和寺本町5-23-4」
価 格 : 101,000円/㎡
位 置 : 京阪本線 寝屋川市駅 西方 約2.8km (道路距離)
価格時点 : 令和7年1月1日
地 積 : 72㎡
供給処理施設 : 水道, ガス, 下水
接面街路 : 西 6.7m 市道
用途指定等 : 第1種住居地域 (建ぺい60%, 容積率200%)、準防火地域
地域の概要 : 小規模一般住宅が建ち並ぶ住宅地域

2 固定資産税評価額 (令和7年度)

物件1 (土地) : 4,572,489円
物件2 (建物) : 9,253,902円

第7 附属資料

- 1 位置図
- 2 公図
- 3 地積測量図
- 4 建物図面
- 5 土地建物位置関係図
- 6 間取略図

以 上
(No. 26-9)

附 属 资 料

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 寝屋川市仁和寺本町四丁目 |
| | 地 番 | 434番137 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 65.50平方メートル |
| 2 | 所 在 | 寝屋川市仁和寺本町四丁目434番地137 |
| | 家屋 番号 | 434番137の2 |
| | 種 類 | 居宅・車庫 |
| | 構 造 | 木造合金メッキ鋼板ぶき3階建 |
| | 床 面 積 | 1階 33.21平方メートル
2階 42.93平方メートル
3階 34.02平方メートル |





A4判に縮小

イ 道 434-171 ハ 434-198 434-245 ニ 434-246 434-251 ト 434-252 434-314 テ 434-324 434-325 ツ 434-326 つづく



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



請求部	所在	寝屋川市仁和寺本町四丁目			地番	434番137		
出力縮尺	縮尺不明	精度区分	座標系番号又は記号	分類	地図に準ずる図面		種類	旧土地台帳附属地図
作成年月日				備付年月日(原図)			補記事項	

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

(大阪法務局枚方出張所管轄)

令和7年12月3日
福岡法務局

請求番号：25-1
(1/2)

登記官



地積測量図

47.2

55

3

25

PF

仁

和

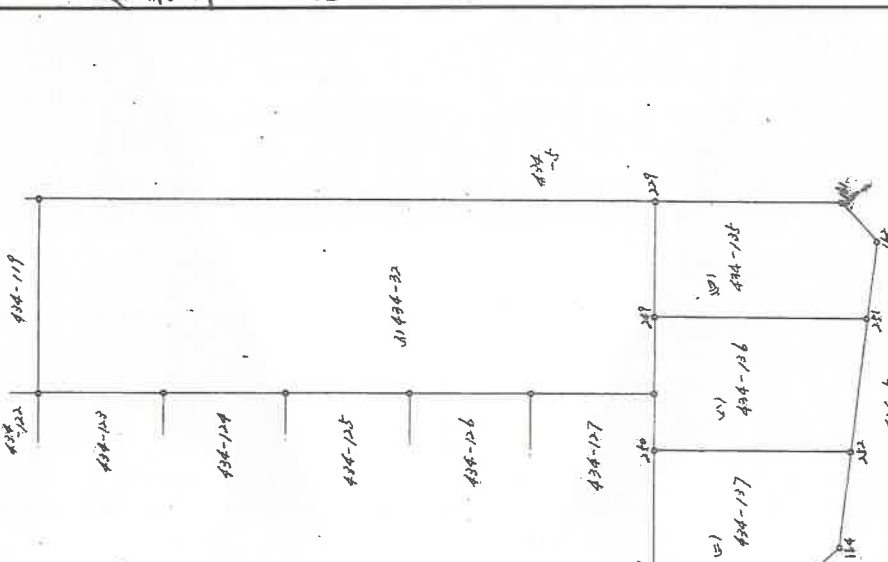
子

6号

前地番 434-32-後新

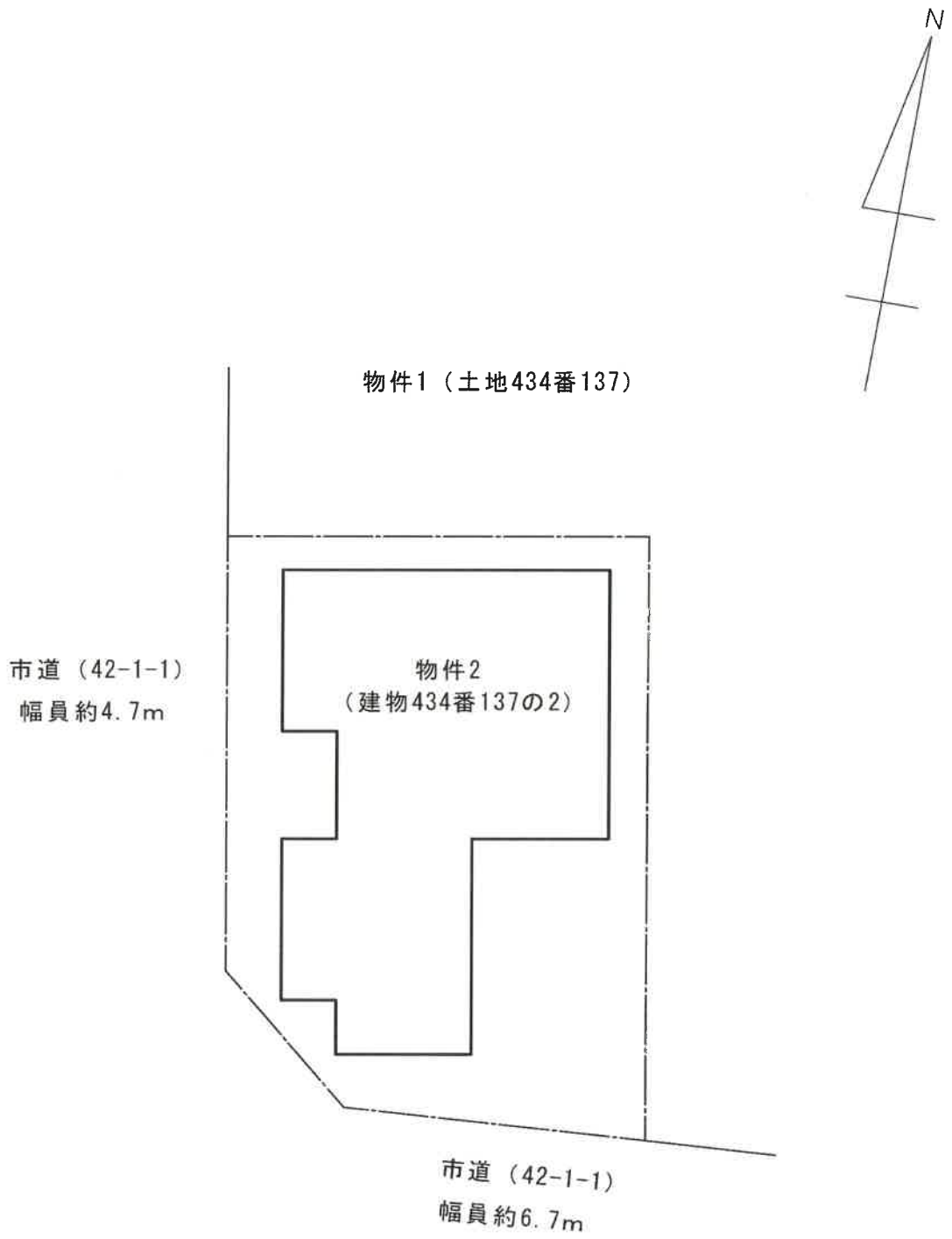
434-32, 434-125 ~ 434-127

土地の所在 枚屋川市仁和寺町四丁目

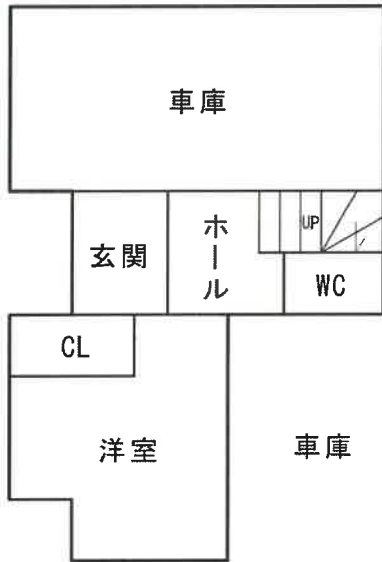


凡号	NO	区画番号	X	Y	面積	ヤベ
434-125	229	(金庫)	487.292	351.394	6.028	229-249
	249	(金庫)	484.992	345.822	10.883	249-251
	251	(金庫)	474.944	350.002	4.065	251-162
	162	(金庫)	476.070	353.908	2.630	162-161
	161	(金庫)	478.441	355.047	9.575	161-229
	229	(金庫)	487.292	351.394		
		ハコ	131.007904			65.50
		ハコ	65.503952			
		ハコ	19.8149			
434-126	249	(金庫)	484.992	345.822	6.977	249-250
	250	(金庫)	482.331	339.372	10.101	250-252
	252	(金庫)	472.983	343.108	7.081	252-251
	251	(金庫)	474.944	350.002	10.883	251-249
	249	(金庫)	484.992	345.822		
		ハコ	147.039158			73.51
		ハコ	73.519579			
		ハコ	22.2396			
434-127	237	(金庫)	479.675	332.934	7.268	237-163
	163	(金庫)	472.956	335.706	3.006	163-164
	164	(金庫)	471.596	338.387	5.007	164-252
	252	(金庫)	472.983	343.198	10.101	252-250
	250	(金庫)	482.331	339.372	6.964	250-237
	237	(金庫)	479.675	332.934		
		ハコ	131.019379			65.50
		ハコ	65.509669			
		ハコ	19.8166			
434-32		コ	519.121232			
		ソ	204.533220			
		カ	314.588012			
		キ	95.1628			
		ク				
		ケ				
		コ				
		カ				
		キ				
		ク				
		ケ				
		コ				
		カ				
		キ				
		ク				
		ケ				
		コ				
		カ				
		キ				
		ク				
		ケ				
		コ				
		カ				
		キ				
		ク				
		ケ				
		コ				
		カ				
		キ				
		ク				
		ケ				
		コ				
		カ				
		キ				
		ク				
		ケ				
		コ				
		カ				
		キ				
		ク				
		ケ				
		コ				
		カ				
		キ				
		ク				
		ケ				
		コ				
		カ				
		キ				
		ク				
		ケ				
		コ				
		カ				
		キ				
		ク				
		ケ				
		コ				
		カ				
		キ				
		ク				
		ケ				
		コ				
		カ				
		キ				
		ク				
		ケ				
		コ				
		カ				
		キ				
		ク				
		ケ				
		コ				
		カ				
		キ				
		ク				
		ケ				
		コ				
		カ				
		キ				
		ク				
		ケ				
		コ				
		カ				
		キ				
		ク				
		ケ				
		コ				
		カ				
		キ				
		ク				
		ケ				
		コ				
		カ				
		キ				
		ク				
		ケ				
		コ				
		カ				
		キ				
		ク				
		ケ				
		コ				
		カ				
		キ				
		ク				
		ケ				
		コ				
		カ				
		キ				
		ク				
		ケ				
		コ				
		カ				
		キ				
		ク				
		ケ				
		コ				
		カ				
		キ				
		ク				
		ケ				
		コ				
		カ				
		キ				
		ク				
		ケ				
		コ				
		カ				
		キ				
		ク				
		ケ				
		コ				
		カ				
		キ				
		ク				
		ケ				
		コ				
		カ				
		キ				
		ク				
		ケ				
		コ				
		カ				
		キ				
		ク				
		ケ				
		コ				
		カ				
		キ				
		ク				
		ケ				
		コ				
		カ				
		キ				
		ク				
		ケ				
		コ				
		カ				
		キ				
		ク				
		ケ				
		コ				
		カ				
		キ				
		ク				
		ケ				
		コ				
		カ				
		キ				
		ク				
		ケ				
		コ				
		カ				
		キ				
		ク				
		ケ				
		コ				
		カ				
		キ				
		ク				
		ケ				
		コ				
		カ				
		キ				
		ク				
		ケ				
		コ				
		カ				
		キ				
		ク				
		ケ				
		コ				
		カ				
		キ				
		ク				
		ケ				
		コ				
		カ				
		キ				
		ク				
		ケ				
		コ				
		カ				
		キ				
		ク				
		ケ				
		コ				
		カ				
		キ				
		ク				
		ケ				
		コ				
		カ				

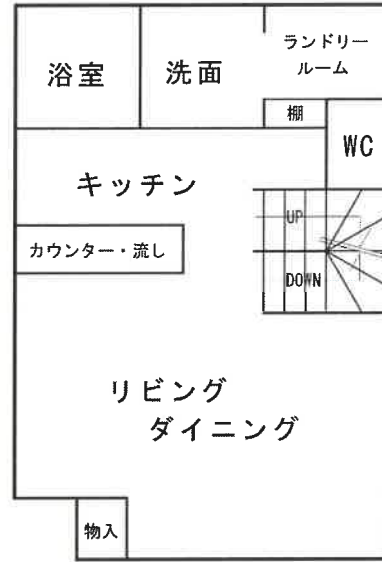
土地建物位置関係図



1F



2F



3F

